

## 2018年 中河内地区「夏の公開研修」報告

講座番号 ( ③ )	講座名 「弊社における障がい者雇用について」
日時	2018年7月31日(火)
講師	株式会社 SCREEN ビジネスエキスパート 総合サービス事業部 パルテ運営部 シニアコーディネーター 西岡 孝 様

### <講座の様子>

仕事の業務内容と職場運営の工夫、企業から学校に期待することの大きく分けて2つの内容について講演して頂きました。

まず始めにグループ会社についての説明と、特例子会社についての詳しい説明をして頂きました。パルテ運営部の主な業務内容は事務補助業務と、清掃等の営繕業務の2点だそうです。パルテの1日の勤務スケジュールは、業務時間を4コマに分け、同じ業務内容が続かないようにすることで、集中力を維持できるようにしておられました。他にも業務日報の記入や作業手順書の整備、面談の実施など、日々の職場運営で工夫されていることについて具体的に説明して頂きました。

企業から学校に期待することとしては、①社会人(企業人)としての基礎力養成、②ベストマッチの進路提案、③目標(夢)を持つ習慣づけの3点だと教えて頂きました。働く意味や目的の理解をすすめることで、継続して働く力につながるとのことでした。

企業における障がい者雇用の取り組みの工夫について詳しく知ることができ、子どもたちの将来の就労に向けて、学校で取り組むべきことについて考える良い機会になりました。

### 質疑応答の内容

Q. 障がい者を雇用することについて反対とかはありましたか？

A. 最初は社内でも議論がありました。ハローワーク、作業所、支援センターや他の特例子会社を訪問し、研究しました。今働いている方の学力はいわゆる軽度～中度程度の方が中心です。読み書きが苦手な方は事務が苦手ですが、清掃が得意だったりするので、適材適所があると思っています。その人の特性、良いところを学校、保護者の方は見つけて知らせて欲しいと思います。



